

ちばこどもおうえんだん
こども・若者未来基金

あなたのエールが
若者の未来を
つくる!

2026年度
— 保存版 —

100

100円からできる支援活動

募金のご協力をお願いします!

親がいない、またはさまざまな理由により
家庭で暮らすことのできない、

「社会的養護下」(児童養護施設、里親家庭など)で暮らす
子どもたちや経済的事情がある若者に寄り添い、
就職や進学など、若者の多様な自立をいっしょに応援しませんか。

※写真はイメージです。

募金方法

「毎月募金」と「いつでも募金」の2種類があります。

ちばこどもおうえんだん こども・若者未来基金

毎月募金

毎月定額を継続して募金することで、若者を安定的に支援できます。
1口100円から始められて、100円単位で自由に金額を決められるので、
負担のない範囲で無理なく続けられます。

※「毎月募金」はご登録後、自動継続となります。毎月3回週に登録の金額が募金されます。

申込番号

133221

1口: 100円

- 募金の口数変更: 申込番号「133221」と、「数量」記入欄に変更後の口数をご記入・ご入力ください。
- 募金の停止: 申込番号「133272」と、「数量」記入欄に「1」をご記入・ご入力ください。
- 募金の再開: 改めて申込番号「133221」と口数のご記入・ご入力が必要になります。

※「毎月募金」は『こども・若者未来基金 毎月募金』、「いつでも募金」は『こども・若者未来基金』とお届け情報に記載されます。

※寄付金控除(要確定申告)をご希望の方は、認定NPO法人ちばこどもおうえんだんへ直接寄付をしていただく必要があります。詳しくはお問い合わせください。

いつでも募金

現金またはポイントで、好きなときに募金ができます。

※ポイントでの募金は、1口分(300ポイント)以下でも保有する全ポイントを使用できます。
80ポイント保有の場合、300ポイント×1口の申し込みで80ポイントが充当されます。

現金の場合

ポイントの場合

申込番号 133230

申込番号 169030

1口: 300円

1口: 300ポイント

申込番号 133248

申込番号 169048

1口: 1,000円

1口: 1,000ポイント

注文用紙、またはインターネットでの注文時に上記の「6ケタ番号」と「口数」をご記入ください。

こちらの動画も
ご覧ください

お問い合わせ

pal*system
パルシステム千葉

パルシステム千葉 組合員活動・コミュニティ政策推進部

☎: 047-420-2605 (月～金 9:00～17:00)

✉: palchiba-katsudo@pal.or.jp

ちばこどもおうえんだん

- 認定NPO法人ちばこどもおうえんだん
- 生活クラブ生活協同組合
- なのはな生活協同組合
- 生活協同組合パルシステム千葉





「認定NPO法人ちばこどもおうえんだん」と「千葉県内の3つの生協」が募金実施
ちばこどもおうえんだん こども・若者未来基金

子どもたちが困難を乗り越えて 自立するためのサポートをします！

卒業後も
返済不要

社会的養護下で育った千葉県の子どもたちの多様な自立を応援!!
若者を生活面・精神面でサポートする伴走支援団体を応援!!

認定NPO法人ちばこどもおうえんだんの「こども・若者未来基金」は、千葉県内の親がいない、またはさまざまな理由により、家庭で暮らすことのできない、「社会的養護下」(児童養護施設、乳児院、里親・ファミリーホームなど)で暮らす子どもたちに寄り添い、彼らの自立を応援しています。

若者の生活や進路などの悩みには、NPOや支援団体の「伴走支援者」が生活面、精神面でサポートし、いつでも気軽に頼れる人がいる環境をつくっています。定期的な電話連絡や訪問で支援する若者の話を聞いたり相談にのったり、親代わりに学校行事に参加することもあります。こうした若者へのサポートに伴う費用も「こども・若者未来基金」は支援しています。

自立の困難

親の病気や虐待などで、児童養護施設や里親家庭などで暮らす社会的養護が必要な子どもたちは、**経済的・精神的な準備が十分でないまま**社会に出ることが多く、住居・就職・進学の面で大きな課題を抱えて生活しています。

児童養護施設で育った
子どもたちの
大学・専修学校等進学率※

約 **41.4%**

高卒者全体の
大学・専修学校等進学率※

約 **77.3%**

伴走者の声

千葉県内の社会的養護の子どもたちは約1,300人※。施設などで暮らしていた彼らも18歳になると就職や進学のため、巣立っていきます。後ろ盾のない一人暮らしには不安と困難が付きまといまいます。私たちはそうした子どもたちに寄り添ってサポートしています。

助成を受けた若者の声

その人に合わせた魅力を引き出しつつ、知識と技術でよりお客さまに合う形を提案する美容の奥深さに関心を持ちました。専門的な知識や技術を身に付け、お客さまを笑顔にし、自信や勇気を持つ一歩をつくれるような美容師になりたいと思います。

看護学科のある大学に入学しました。冷静に判断し、行動できる看護師になり、救命救急に携わりたいという目標があります。そのためには正しい知識と技術を学ぶ必要があります。今後も努力を怠らず、計画的に自分の目標に向かっていきたいと思っています。

募金が集まるとこのような支援ができます

くらしスタート(住宅サポート)

一人暮らしを始めるにあたり必要な資金の援助

※自立時の住宅資金(敷金・礼金)や家財購入

くらしサポート

進学した子どもの月々の生活費の援助

資格サポート

資格取得に必要な資金の援助

入学金つなぎサポート

他の奨学金が支払われるまでの入学金等の仮払い

まなびサポート

大学等の
入学金や授業料等の援助

伴走者支援

子どもたちに寄り添う
伴走者の経費の補助

※出典:こども家庭庁支援局家庭福祉課「社会的養育の推進に向けて」(2026年3月)

参加費
無料

ちばこどもおうえんだん こども・若者未来基金

2026年度 シンポジウム

社会的養護のもとで生活する子どもたちのことを知り、
理解してほしい。そして、私たち大人が何ができるかを
いっしょに考えてほしいと、毎年秋に2度、開催しています。

【第1回】

社会的養護の子どもたちに寄り添って

日時 2026年10月15日(木) 10:00~11:30(9:45開場)

場所 アミュゼ柏 柏市柏 6-2-22

アクセス JR・東武線「柏」駅 東口 徒歩約7分

登壇者 児童養護施設の職員・千葉県内の里親

定員 50名

締切 10月12日(月) 12:00

【第2回】

監督が登場します!

ドキュメンタリー映画『REALVOICE』上映会

日時 2026年11月29日(日) 14:00~16:30(13:30開場)

場所 千葉商工会議所第2ホール

千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館 14F(千葉市文化センター)

アクセス JR「千葉」駅 徒歩約10分、京成「千葉中央」駅 徒歩約8分、
千葉都市モノレール「菟川公園」駅 徒歩約3分

定員 100名

締切 11月25日(水) 12:00

※第1回・第2回ともに、お子さまとの参加可能(保育なし) ※締切前であっても定員に達した時点で締切となります。ご了承ください。

お問い合わせ



ちばこどもおうえんだん

Tel/Fax **043-205-4046**
開所時間 10:00 ~ 16:00(土日祝除く)

【個人情報の取り扱いについて】いただいた個人情報については適正に管理し、シンポジウムに関するご案内・ご連絡・参加登録のためのみに使用いたします。第三者に提供することはありません。

